

# 令和8年度就学援助費受給申請書

令和 年 月 日

(宛先) 上板町長

上板町就学援助費交付規則の規定に基づき、令和8年度の就学援助の認定を申請します。

就学援助の認定に当たっては、教育委員会が住民基本台帳及び町民税課税台帳の閲覧並びに関係機関等への照会を行うことに同意します。

申請者 (保護者)	ふりがな 氏名 (自署)		生年月日		職業		昨年度就学援助費受給状況		
			S .				認定・不認定・未申請		
			H .						
	住所				電話番号				
	—				—				
	R8.1.1現在の住所 (現住所と異なる場合に記入)								
	住居状況 (該当する番号に○)			1. 持家    2. 賃貸住宅 (家賃: 円/月) 3. 持家ではないが、家賃の支払いはない					
対象児童生徒	学校名	新学年	ふりがな 氏名		生年月日		続柄		
	学校	年			.				
	学校	年			.				
	学校	年			.				
(申請者・対象児童生徒以外) 生計同一のすべての家族	ふりがな 氏名		生年月日		申請者から見た続柄	職業・学校名等		備考	
			R・H S・T		.				
			R・H S・T		.				
			R・H S・T		.				
			R・H S・T		.				
			R・H S・T		.				
			R・H S・T		.				
申請の理由 (該当番号を○で囲んでください)									
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1. 前年度または当該年度に</p> <p>ア. 生活保護の停止または廃止をうけた</p> <p>イ. 市町村民税の減免を受けた</p> <p>ウ. 市町村民税が非課税となっている</p> <p>エ. 個人事業税の減免を受けた</p> <p>オ. 固定資産税の減免を受けた</p> <p>カ. 国民年金の掛け金の免除を受けた</p> <p>キ. 国民健康保険料の減免を受けた</p> <p>ク. 児童扶養手当法第4条の手当を受けている</p> <p>ケ. 生活福祉資金の貸付を受けている</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>2. 1. 以外の方で次に該当するもの</p> <p>コ. 失業対策事業適格手帳を持っている</p> <p>サ. 日雇労働者として職安に登録している</p> <p>シ. 職業が不安定で生活状態が悪いと認められるもの</p> <p>ス. PTA会費、学級費等の学校納付金の減免が行われているもの</p> <p>3. その他</p> <p>セ. 経済的理由により生活が困難な世帯である</p> <p>ソ. 他に特別な事情がある場合 (具体的に記入してください)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> </div> </div>									
受給方法 (該当する番号に○)			<p>1. 学校長委任 (口座情報記入不要)</p> <p>2. 直接口座振込 (前年度と同じ口座を指定: 口座情報記入不要)</p> <p>3. 直接口座振込 (下記の口座を指定: 口座情報を記入)</p> <p style="text-align: right;">※通帳見開き部分の写し又はキャッシュカードの写しを添付</p>						
金融機関名				支店名			種目		
							普通・( )		
口座番号				口座名義人(カタカナ)					

～裏面の「記入上の注意」をご確認ください～

(裏面)

## 記入上の注意

1. 住所は番地、住宅名、同居先名まで明確に記入してください。
2. 世帯欄2には世帯分離・学生・単身赴任等の同居の有無にかかわらず、児童生徒と生計を一にする方全員を記入してください。
3. 申請の理由が1.又は2.の場合は、申請の理由を証明する書類の写しを添付してください。3.その他のソ.に該当する方はその理由を詳しく記入してください。
4. 受給方法が3.の場合は銀行通帳の見開き部分、またはキャッシュカードの写しを添付してください。
5. 受給口座は保護者名義の口座を記入してください。
6. 申請内容と異なる事実や不正が認められた場合は、認定を取り消し援助費の返納をしていただく場合があります。